

東部校区タウンミーティング 事前質問に対する回答

No.	テーマ/内容	回答
1	<p>(子育て・教育)</p> <p>条例第45号(平成26年10月3日)第108条第4項に「放課後児童健全育成事業者は、その運営の内容について、自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない」とありますが、各事業所の公表結果における特記等をご紹介いただけないでしょうか?</p>	<p>(子ども未来創造局 放課後子ども支援室)</p> <p>本市では、日々巡回指導員が各学童保育室を巡視し、運営内容の実態把握、運営の向上、改善の指導とその点検を行っていることから、現在のところ自己評価は実施していませんが、今後、更なる質の向上を目指し実施します。</p>
2	<p>(緑豊かで利便性の高いまちづくり)</p> <p>我が家の近くの街路樹が伐採されました。近くの池も埋め立てられ駐車場になっています。税金を使って緑がすごく減っている気がしていて、この先が心配です。山だけではなく、街の景観をもっと緑豊かに自然を残してほしいものです。</p>	<p>(みどりまちづくり部 まちづくり政策室)</p> <p>本市のシンボルである北摂山系の山なみとともに、市街地のみどりも、本市の重要な景観要素として認識しています。このため、市ではまちづくり推進条例や都市景観条例を制定し、市内で建築行為等を行う際には、その規模や内容に応じて、緑地の確保や、公共空間側への樹木の配置を義務づけ、みどり豊かなまちなみ景観の誘導を行っています。</p> <p>一方で、街路樹については、倒木や折れ枝のおそれのある樹木、通行に支障をきたす樹木等については安全管理上、伐採する場合があります。</p>
3	<p>(緑豊かで利便性の高いまちづくり)</p> <p>阪大跡地の活用について。彩都地区は坂が多く、坂の下にしか買い物をする場所がなく、高齢者が困っている現状があります。ぜひ高齢者にも利便性の高いまちづくりをお願いしたいです。</p>	<p>(地域創造部 地域活性化室)</p> <p>令和4年3月31日から大阪大学箕面キャンパス跡地活用事業にかかる優先交渉事業者の公募を開始しており、跡地周辺に広がる良好な住環境に配慮しつつ、地域のまちづくり活性化に寄与する提案を求めています。</p> <p>今回いただいた貴重なご意見も参考にし、検討を重ねてまいります。</p>
4	<p>(緑豊かで利便性の高いまちづくり)</p> <p>阪大跡地の活用について伺いたいです。先々のことを考えて若者から高齢者まで利便性の高いまちづくりをお願いしたいです。</p>	

東部校区タウンミーティング 事前質問に対する回答

No.	テーマ/内容	回答
5	<p>(健康寿命の延伸)</p> <p>健康に最重要の市立病院の件です。立て替えが計画されている要ですがなぜでしょうか？現病院はまだ40年数年しか経っていません。財政が極めて豊かなら兎も角、そのような自治体は無いと思います。現病院は耐震性も十分あります。メンテナンスをしっかりとすればまだまだ運用可能です。立て替えの再考を願います。</p>	<p>(市立病院事務局 新病院整備室)</p> <p>当院の本館は、ご指摘のとおり築41年が経過していますが、府内の100床以上の公立病院の中で築40年を超えるのは当院だけとなっております、実質的に「府内最古の公立病院」となっています。</p> <p>平成16～17年度に実施した大規模改修により長寿命化対策は講じていますが、その際改修が困難であったボイラーや貯湯タンク、受変電設備、給排水管などの配管類、高圧の電気配線類などの重要な設備については手つかずの状況となっており、診療を継続しながらこれらの設備を改修することは非常に困難です。また、施設構造上の制約により導入できない医療機器があるなど、最新医療への対応も困難になっています。</p> <p>このような状況から、建替えは必須であるとして、議会の議決もされていますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p>
6	<p>(緑豊かで利便性の高いまちづくり)</p> <p>本件に関する市長の任期期間での考え方を教えて頂きたい。テーマと予算含む。</p> <p>また本件は市の長期的な政策の一つと私は捉えます。市長が後任者に引き継いで行こうと思っておられる考え方を教えて頂きたい。</p>	<p>(みどりまちづくり部 まちづくり政策室)</p> <p>北摂山系の山なみ景観を代表に、本市の豊かなみどりは良好な住宅都市のイメージを構成する重要な要素として認識しています。このため、市政運営の基本方針の一つとして「みどり豊かで住み続けたい子育て・教育日本一のまちづくり」を市民の皆様にお示しし、後世に渡り、本市の良好な住環境を引き継いでまいりたいと考えています。まずは具体的な取り組みとして、以下の事業を特に重点的に推進していくものとしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化する公園施設の効果的な整備を進めるために策定した「箕面市公園施設長寿命化計画」の推進 ・「事前の備え」の重要性を踏まえ、いかなる自然災害が発生しても人命の保護を最大限に図り、地域社会の被害を最小限に抑え、そして速やかに回復する「強さとしなやかさ」をもった「強靱な地域」を構築するため策定した「箕面市強靱化地域計画」の推進 ・大規模災害に備え、大阪府域26消防本部の一元化による大阪消防庁の創設と府域水道の一元化 ・令和5年度の開業に向けた北大阪急行線の新駅及び新駅周辺のまちづくりの着実な整備と、東西バス路線などの公共交通網の充実

東部校区タウンミーティング 事前質問に対する回答

No.	テーマ/内容	回答
7	<p>(緑豊かで利便性の高いまちづくり)</p> <p>現在、彩都地区に住んでいますが箕面市と茨木市の境目であり、不便を感じます。特に保育園、小学校、中学校と箕面市の施設より茨木市の施設が居住地から近い場合もあります。国際文化都市彩都である以上、市の枠組みを超えて特段の理由がなくとも茨木市の保育園や小中学校への通園、編入ができるようにしていただきたいです。</p>	<p>(子ども未来創造局 学校生活支援室)</p> <p>小・中学校に關しましては、学校教育法施行令第5条第2項の規定により、箕面市教育委員会が通学上の安全の理由により通学区域を定め、住所により就学校を指定しています。そのため、箕面市にお住まいのかたは、特段の理由がない限り、箕面市教育委員会から指定された学校に就学する必要がありますので、茨木市の学校に就学することはできません。</p> <p>(子ども未来創造局 保育幼稚園利用室)</p> <p>保育園につきましては、箕面市にお住まいでも、茨木市の保育園も申し込むことが可能です。なお保育園は各市において保育ニーズを踏まえ整備・実施しており、入園の決定についても、市町村が保護者の就労等保育要件の状況等により、必要度の高いかたから利用調整する仕組みとなっています。市内在住のかたを優先して案内し、空きがあれば他市在住のかたを案内する流れとなりますが、茨木市の保育園に通園できる場合もあります。今後、彩都地域については、茨木市も含めて保育ニーズや定員充足率等の把握に努め、茨木市と必要に応じて随時入所調整を行っていきます。</p> <p>また、公立幼稚園につきましては市内在住のかただけが入園できる施設ですが、私立幼稚園につきましては市域に限定されることなく入園できます。幼稚園と保育所機能を併せ持つ私立の認定こども園につきましても、市域に限定されることなく入園できます。</p>
8	<p>(健康寿命の延伸)</p> <p>スカイアリーナや武道館で開催されるスポーツ教室の方がバリエーションが多く充実しているように感じますが、東部地域から参加するには交通の便が悪く諦めざるを得ません。今後の東部地域での教室の充実について、何か予定されている事業はありますか？ 地域SCで十分だとお考えでしょうか？</p>	<p>(子ども未来創造局 保健スポーツ室)</p> <p>市内のスポーツ施設においてはジュニア世代や成人・高齢者世代向けの教室など、年齢ごとのスポーツ教室を開催しています。</p> <p>特に第二総合運動場においてはテニスなど、球技系の教室が充実しており、ヨガやダンスなどの教室についても多数開催しています。</p> <p>今後につきましても、第二総合運動場での利用者のニーズを把握し、指定管理者とも相談のうえ、東部地域の市民の皆さんにも喜んでいただける内容の教室運営に努めます。</p> <p>また、豊川南小や東小などの東部地域を拠点として活動している箕面東コミュニティスポーツクラブにおいても、ボッチャやスナッグゴルフなど市民の皆さんに楽しんでいただける教室を開催しており、市も引き続き広報協力を行い、地域の皆さんに参加していただけるスポーツ教室の充実に向けて努めていきます。</p>